

平成18年度農山漁村男女共同参画関係予算の概要

農林水産省

あらゆる場における意識と行動の変革、 政策・方針決定過程への女性の参画の拡大

18年度概算決定額(17年度予算額)

農業・農村男女共同参画チャレンジ総合推進事業125,659千円(144,149千円)
新規就農者・女性農業者等育成・確保支援事業(新規)

97,167千円の内数(0千円)

農業・農村の重要な担い手たる女性の参画を進めるため、女性の農業経営・
起業活動の高度化に向けた研修、女性認定農業者等の拡大や家族経営協定の
締結を推進するとともに、地域における女性農業者への支援体制を強化。

【経営局普及・女性課】

J A食料・農業・農村サポート機能活性化促進事業(新規)のうち

農協の経営改善と機能強化 245,312千円の内数(0千円)

女性・青年部等担い手のJ Aの経営への参画を進めるため、J Aの役員に
おける女性・青年部等担い手参画に係る数値目標及び指針の策定に取り組む
とともに、J A役員として実務面での知識習得のための研修等に係る取組を
支援。

【経営局協同組織課】

漁業の担い手確保・育成対策総合推進事業のうち経営改善促進事業

260,071千円の内数(260,071千円の内数)

青年・女性漁業者グループのリーダー資質向上対策、漁業経営や地域活動
等に関する取組の全国交流、漁村女性等による起業的活動の取組等の支援。

【水産庁研究指導課】

女性の経済的地位の向上と就業条件・環境の整備

18年度概算決定額(17年度予算額)

<女性農業者の起業活動の支援>

認定農業者等担い手育成の推進のうちアグリチャレンジャー支援

強い農業づくり交付金 40,505,635千円の内数(47,008,922千円)

意欲ある経営体がアグリビジネスに挑戦する上で必要となる生産・加工・
流通・販売施設等の整備への支援。

その中で女性ならではの知恵と感性を活かしたアグリビジネスへの取組を
積極的に支援。

【経営局構造改善課】

漁業の担い手確保・育成対策総合推進事業のうち経営改善促進事業(再掲)
260,071千円の内数(260,071千円の内数)

青年・女性漁業者グループのリーダー資質向上対策、漁業経営や地域活動
等に関する取組の全国交流、漁村女性等による起業的活動の取組等の支援。

【水産庁研究指導課】

農業改良資金

貸付枠 27,000,000千円(38,000,000千円)

うち女性起業向け優先枠 3,000,000千円(3,000,000千円)

担い手の創意工夫による農産物の加工等の取組に必要な資金を貸付。その
中で女性起業向けの優先枠を設定。

【経営局普及・女性課】

沿岸漁業改善資金のうち婦人・高齢者活動資金

貸付枠 30,400千円(30,400千円)

水産動植物の採捕、養殖、加工等を行う漁家婦人・高齢者グループに対す
る資金の貸付け。

【水産庁研究指導課】

<女性農業者の経営参画の促進>

農業・農村男女共同参画チャレンジ総合推進事業125,659千円(再掲)(144,149千円)
新規就農者・女性農業者等育成・確保支援事業(新規)(再掲)

97,167千円の内数(0千円)

農業・農村の重要な担い手たる女性の参画を進めるため、女性の農業経営・
起業活動の高度化に向けた研修、女性認定農業者等の拡大や家族経営協定の
締結を推進するとともに、地域における女性農業者への支援体制を強化。

【経営局普及・女性課】

<快適に働くための条件整備>

次世代農業機械等緊急開発事業

1,885,906千円の内数(1,878,105千円の内数)

女性にとっての操作性にも配慮して、画期的な省力化、生産管理の高度化、資源の有効利用等農業経営の革新を可能とする次世代農業機械、技術の開発を実施。
【生産局農産振興課】

女性が住みやすく活動しやすい環境づくり

18年度概算決定額(17年度予算額)

認定農業者等担い手育成の推進のうち女性アグリホ-センターの整備

強い農業づくり交付金 40,505,635千円の内数(47,008,922千円の内数)

女性農業者による特産品開発や農産物加工等の活動を総合的に支援するため、託児機能や特産品等の研究開発機能、各種研修機能等を総合的に有する施設(女性アグリホ-センター)を整備し、女性の経営参画を促進。
【経営局構造改善課】

経営構造改善目標のうち漁業生産基盤等の整備〔女性等活動拠点施設〕

強い水産業づくり交付金 11,823,420千円の内数(15,228,087千円の内数)

地域水産物の加工・販売等に取り組む女性組織を支援するため、育児用スペース等を備えた活動拠点施設の整備を実施。
【水産庁防災漁村課】

林業後継者活動支援事業のうち林業女性グループネットワーク推進事業

11,078千円の内数(3,307千円)

林家の女性等による林業活動への参画及び林業女性グループによる地域活動、生産活動への参画を促進し、山村の活性化を図るため、全国交流会の開催、地域活動等の情報を提供。
【林野庁研究・保全課】

吸収源対策森林施業推進活動緊急支援事業(新規)150,000千円の内数(0千円)

林業研究グループ等の女性や高齢者が森林所有者への施業実施の働きかけや、林業後継者等に対する林業体験活動等を通じた森林施業の推進に関する普及・啓発活動を支援。

高齢者が安心して活動し、暮らせる条件の整備

18年度概算決定額(17年度予算額)

シニア能力活用促進事業 7,974千円(4,797千円)

新規就農者・女性農業者等育成・確保支援事業(新規)

97,167千円の内数(0千円)

知識や経験が豊富な高齢者が担い手を様々な側面で支援していくことを促進するため、普及啓発や研修を行うとともに、高齢者層の取りまとめ役等となりうる人材の育成、担い手支援活動の先進的事例の収集、情報提供を実施。
【経営局普及・女性課】

J A食料・農業・農村サポート機能活性化促進事業(新規)(再掲)のうち

農村地域維持・活性化支援事業 245,312千円の内数(0千円)

過疎化や高齢化の進展により、地域活性化が課題となっている農村地域において、農村の高齢者対策等における農協や組合員組織が行う活動の役割を適切に発揮するための人材育成等を支援。
【経営局協同組織課】

農村振興総合整備事業のうち 高齢者に配慮した施設の整備

32,618,000千円の内数(20,771,000千円の内数)

高齢者が安心して快適に暮らせる農村づくりを推進するため、広幅員の歩道整備、福祉施設の用地整備、生きがい農園の整備、農業施設のバリアフリー化等の整備を総合的に実施。
【農村振興局地域整備課】

生涯を通じた女性の健康の保持増進対策の推進

18年度概算決定額(17年度予算額)

にっぽん食育推進事業 3,945,000千円(588,000千円)

地域における「食事バランスガイド」等の普及・活用の促進

食の安全・安心確保交付金 2,701,715千円の内数(2,742,305千円の内数)
「食育基本法」に基づき、生産・流通・消費の各段階における「食事バランスガイド」の普及・活用の促進や、米を中心とした「日本型食生活」の普及・啓発などを通じて、食について自ら考え、判断ができる能力を養成する食育を推進。

【消費・安全局消費者情報官】

地球社会の「平等・開発・平和」への貢献

18年度概算決定額(17年度予算額)

農村女性による起業活動支援事業 20,616千円(新規)(0千円)
アジア諸国における農漁村の活動を支援するため、農民組織等で中核となっている女性リーダーを対象に、農村起業の経験・事例研究、小規模起業計画作成等の研修に対して拠出。

【国際部国際協力課】

担い手総合緊急支援事業のうち

- 新規就農者・女性農業者等育成・確保支援事業（新規） -

1. 趣旨

新たな基本計画と併せて公表された農業構造の展望の達成に向け、品目横断的経営安定対策をはじめとする各種施策の集中化・重点化の対象となり得る認定農業者、集落営農等を育成・確保していくためには、深刻化する若者の雇用問題や定年期を迎える「団塊の世代」の動きに対応して農業の新たな担い手を確保するとともに、農業生産、加工・販売等の部門で重要な役割を担う女性の認定農業者、集落営農のリーダーとしての育成や高齢者の経験・知識の活用が喫緊の課題であり、国としても一定の責任を果たしていく必要がある。

2. 事業の内容

(1) 新規就農者育成・確保支援

深刻化する若者の雇用問題や、2007年から「団塊の世代」が定年期を迎え、高まる中高年者の新規就農の動きに対応しつつ、農業の新たな担い手を確保するため、地域農業の担い手を確保するための若者、農業法人、関係機関等の情報交換やネットワークづくりへの支援、中高年を対象にした県内企業、滞在型市民農園等に出向く就農相談体制の整備、農業法人就業の際の課題となっている求人・求職間のミスマッチを解消し、円滑な雇用就農を推進するための紹介予定派遣を実施。

(2) 女性の担い手育成・確保支援

女性の担い手を育成・確保するため、認定農業者を志向する女性に対する研修や情報提供、女性認定農業者の経営多角化・高度化に向けた研修及び経営相談等の経営支援、認定農業者の共同申請制度の活用に向けた普及広報活動を実施するとともに、集落営農における加工・販売等の起業部門を担う女性を育成するための研修や情報提供を実施。

(3) 高齢者による担い手育成・確保支援

担い手支援や集落営農への参画等、高齢者による自発的な活動を促進するため、シンポジウム開催や情報提供、高齢者の担い手支援への意識向上講座の開催や農産加工技術習得研修を実施。

3. 事業実施主体 担い手育成総合支援協議会

4. 事業実施期間 平成18年度～平成22年度

5. 補助率 1/2以内、ただし(1)については定額

6. 平成18年度予算額 97,167(0)千円
(1) 51,940(0)千円
(2) 29,892(0)千円
(3) 15,335(0)千円

【経営局 普及・女性課】

農業・農村男女共同参画チャレンジ総合推進事業（拡充）

1．趣旨

農業生産や農村社会で重要な役割を果たしている女性の農業経営・地域社会への参画を一層促進するためには、女性農業者の資質向上、女性が参画・活躍しやすい環境の整備を進める必要があり、特に、女性の活動を支援する人材や仲間恵まれていない現況においては、女性農業者に対する支援体制を充実・強化することが重要な課題となっている。

このため、これまでの参画促進に向けた普及啓発活動、女性農業者を対象とした研修、シンポジウム等の取組に加えて、普及指導員OG、女性農業士OG等を「交流サポーター」（仮称、以下同じ）として位置づけ、交流サポーターの育成、サポーター間の情報交流等を図りつつ、女性農業者に対する高度で最新な情報提供、広域ネットワークの仲介等の支援活動を展開するなど、交流サポーターの積極的な活用により女性農業者への支援体制の充実・強化を図る。

2．事業の内容

（1）農業団体推進事業

女性認定農業者の拡大や家族経営協定の推進のための普及啓発活動、女性農業者のネットワーク化のための交流会等の開催、出産・育児期の女性農業者支援のためのシンポジウム開催等を実施する。

（2）民間団体推進事業

男女共同参画優良事例の表彰、農業経営の高度化・リーダー的女性農業者育成の研修、普及指導員OG・女性農業士OG等を交流サポーターとして組織化し、交流サポーター活動等による全国的支援体制の整備等による女性支援体制の強化を実施する。

3．事業実施主体

- （1）全国農業協同組合中央会
- （2）（社）農山漁村女性・生活活動支援協会

4．事業実施期間

平成17年度～平成21年度

5．補助率 定額

6．平成18年度予算額

125,659(144,149)千円

【経営局 普及・女性課】

平成19年度農山漁村男女共同参画関係予算概算要求の概要

農林水産省

19年度概算要求額(18年度予算額)

あらゆる場における意識と行動の変革、政策・方針決定過程への女性の参画の拡大

農業・農村男女共同参画チャレンジ総合推進事業140,567千円(125,659千円)

担い手アクションサポート事業(新規)のうち

新たな人材の育成・確保活動(女性の担い手育成・確保支援)

3,500,000千円の内数(0千円)

農業・農村の重要な担い手たる女性の参画を進めるため、女性の農業経営・起業活動の高度化に向けた研修、女性認定農業者等の拡大や家族経営協定の普及を推進するとともに、女性農業者への支援体制の整備及び情報提供を実施。

【経営局普及・女性課】

J A 食料・農業・農村サポート機能活性化促進事業のうち

農協の経営改善と機能強化 236,454千円の内数(245,312千円の内数)

女性・青年部等担い手のJ A の経営への参画を進めるため、J A の役員における女性・青年部等担い手参画に係る数値目標及び指針の策定に取り組むとともに、J A 役員として実務面での知識習得のための研修等に係る取組を支援。

【経営局協同組織課】

にっぽん食育推進事業 4,120,000千円(3,945,000千円)

地域における「食事バランスガイド」の普及・活用等の促進

食の安全・安心確保交付金 2,738,466千円の内数(2,701,715千円の内数)

「食育基本法」に基づき、生産・流通・消費の各段階における「食事バランスガイド」の普及・活用の促進や、米を中心とした「日本型食生活」の普及・啓発などを通じて、食育を推進。

【消費・安全局消費者情報官】

漁業の担い手確保・育成対策総合推進事業のうち経営改善促進事業

260,071千円の内数(260,071千円の内数)

青年・女性漁業者グループのリーダー資質向上対策、漁業経営や地域活動等に関する取組の全国交流、漁村女性等による起業的活動の取組等の支援。

【水産庁研究指導課】

19年度概算要求額(18年度予算額)

女性の経済的地位の向上と就業条件・環境の整備

< 女性農業者の起業活動の支援 >

農業再チャレンジ支援事業（新規） 641,452千円の内数(0千円)

農村地域の女性起業を支援するため、意欲ある女性の能力を活用した効果的・先進的な起業活動や起業支援活動を公募により発掘し、モデル事業として実施し、その成果を普及する。

【経営局普及・女性課】

漁業の担い手確保・育成対策総合推進事業のうち経営改善促進事業（再掲）

260,071千円の内数（260,071千円の内数）

青年・女性漁業者グループのリーダー資質向上対策、漁業経営や地域活動等に関する取組の全国交流、漁村女性等による起業的活動の取組等の支援。

【水産庁研究指導課】

農業改良資金

貸付枠 23,000,000千円（27,000,000千円）

うち女性起業向け優先枠 3,000,000千円（3,000,000千円）

担い手の創意工夫による農産物の加工等の取組に必要な資金を貸付。その中で女性起業向けの優先枠を設定。

【経営局普及・女性課】

沿岸漁業改善資金のうち婦人・高齢者活動資金

貸付枠 30,400千円（30,400千円）

水産動植物の採捕、養殖、加工等を行う漁家婦人・高齢者グループに対する資金の貸付け。

【水産庁研究指導課】

< 女性農業者の経営参画の促進 >

農業・農村男女共同参画チャレンジ総合推進事業（再掲）

140,567千円(125,659千円)

担い手アクションサポート事業（新規）のうち

新たな人材の育成・確保活動（女性の担い手育成・確保支援）（再掲）

3,500,000千円の内数（0千円）

農業・農村の重要な担い手たる女性の参画を進めるため、女性の農業経営・起業活動の高度化に向けた研修、女性認定農業者等の拡大や家族経営協定の普及を推進するとともに、女性農業者への支援体制の整備及び情報提供を実施。

【経営局普及・女性課】

< 快適に働くための条件整備 >

次世代農業機械等緊急開発事業

1,894,507千円の内数(1,885,906千円の内数)

女性にとっての操作性にも配慮して、画期的な省力化、生産管理の高度化、資源の有効利用等農業経営の革新を可能とする次世代農業機械、技術の開発を実施。
【生産局農産振興課】

19年度概算要求額(18年度予算額)

女性が住みやすく活動しやすい環境づくり

認定農業者等担い手育成の推進のうち女性アグリホ-センターの整備

強い農業づくり交付金 42,677,978千円の内数(40,505,635千円の内数)

女性農業者による特産品開発や農産物加工等の活動を総合的に支援するため、託児機能や特産品等の研究開発機能、各種研修機能等を総合的に有する施設(女性アグリホ-センター)を整備し、女性の経営参画を促進。

【経営局構造改善課】

経営構造改善目標のうち漁業生産基盤等の整備〔女性等活動拠点施設〕

強い水産業づくり交付金 11,914,156千円の内数(11,823,420千円の内数)

地域水産物の加工・販売等に取り組み女性組織を支援するため、育児用スペース等を備えた活動拠点施設の整備を実施。

【水産庁防災漁村課】

林業後継者活動支援事業のうち林業女性グループネットワーク推進事業

45,000千円の内数(11,078千円の内数)

林家の女性等による林業活動への参画及び林業女性グループによる地域活動、生産活動への参画を促進し、山村の活性化を図るため、全国交流会の開催、地域活動等の情報を提供。

【林野庁研究・保全課】

吸収源対策森林施業推進活動緊急支援事業

150,000千円の内数(150,000千円の内数)

林業研究グループ等の女性や高齢者が森林所有者への施業実施の働きかけや、林業後継者等に対する林業体験活動等を通じた森林施業の推進に関する普及・啓発活動を支援。

【林野庁研究・保全課】

高齢者が安心して活動し、暮らせる条件の整備

シニア能力活用促進事業 7,974千円（7,974千円）
 担い手アクションサポート事業（新規）のうち
 新たな人材の育成・確保活動（高齢者による担い手育成・確保支援）（新規）
 3,500,000千円の内数（0千円）

知識や経験が豊富な高齢者が担い手を様々な側面で支援していくことを促進するため、普及啓発や研修を行うとともに、高齢者層の取りまとめ役等となりうる人材の育成、担い手支援活動の先進的事例の収集、情報提供を実施。

【経営局普及・女性課】

J A 食料・農業・農村サポート機能活性化促進事業（再掲）のうち
 農村地域維持・活性化支援事業 236,454千円の内数（245,312千円）

過疎化や高齢化の進展により、地域活性化が課題となっている農村地域において、農村の高齢者対策等における農協や組合員組織が行う活動の役割を適切に発揮するための人材育成等を支援。

【経営局協同組織課】

農村振興総合整備事業のうち 高齢者に配慮した施設の整備
 40,697,581千円の内数（32,618,000千円の内数）

高齢者が安心して快適に暮らせる農村づくりを推進するため、広幅員の歩道整備、福祉施設の用地整備、生きがい農園の整備、農業施設のバリアフリー化等の整備を総合的に実施。

【農村振興局地域整備課】

地球社会の「平等・開発・平和」への貢献

農村女性による起業活動支援事業 20,690千円（20,616千円）

アジア諸国における農漁村の活動を支援するため、農民組織等で中核となっている女性リーダーを対象に、農村起業の経験・事例研究、小規模起業計画作成等の研修に対して拠出。

【国際部国際協力課】

農業・農村男女共同参画チャレンジ総合推進事業（拡充）

1. 趣旨

農業生産や農村社会で重要な役割を果たしている女性の農業経営・地域社会への参画を一層促進するためには、女性農業者の資質向上、女性が参画・活躍しやすい環境の整備を進める必要があり、特に、担い手の育成・確保が喫緊の課題となる中、家事・育児のために学習機会や情報に接する機会が限定される等の状況にある若手の女性農業者を、女性認定農業者等農業経営者として育成することが重要である。

このため、これまでの参画促進に向けた普及啓発活動、女性農業者を対象とした研修、シンポジウム、女性支援体制の強化等の取組に加えて、若い女性農業者に対する学習の機会・体制を整備し、女性農業者のネットワーク強化を図り、女性認定農業者の拡大等女性農業者の農業経営、地域社会への参画の促進を図る。

2. 事業の内容

女性農業者の農業経営・地域社会への参画を促進するため

- ・普及啓発活動、優良事例の表彰
- ・女性農業者のネットワーク化のための交流会等の開催
- ・出産・育児期の女性農業者支援のためのシンポジウム等の開催
- ・農業経営・起業活動の高度化・リーダー的女性農業者育成の研修等の開催
- ・交流サポーターによる女性支援体制の強化
- ・女性認定農業者拡大に向けた学習の機会・体制の整備（拡充）

等を実施する。

3. 事業実施主体 民間団体

4. 事業実施期間 平成17年度から平成23年度まで

5. 補助率 定額

6. 平成19年度要求額 140,567(125,659)千円

【経営局 普及・女性課】

農業再チャレンジ支援事業（新規）

1 趣旨

今後とも農業者の減少と高齢化の進行が見込まれる中、効率的かつ安定的な農業経営が農業生産の相当部分を担う望ましい農業構造の確立に向け、将来の担い手となり得る農業者や雇用労働力を確保するためには、農業の内外からチャレンジ精神をもった新規就農者を確保・育成していくことが必要である。

一方、多様な機会が与えられ、何度でも再挑戦が可能になる社会の構築は国政の重要課題とされているが、若者・女性が田舎で新たな価値観と生活スタイルを確立し、農業で再チャレンジできる仕組み「スローライフ&ジョブ」や定年後の団塊世代が仕事で培った能力等を活用しながら田舎で再び活躍できる仕組み「人生二毛作」を構築することが期待されている。

このため、情報提供・相談段階、体験・研修段階、参入準備段階、定着段階の各ステージに対応しつつ、団塊世代、若者等の体系的な就農支援体制を整備する。

2 事業内容

(1) 情報提供・相談段階

就農・就業に必要な県段階、市町村段階における就農希望者受入・支援措置、農業法人の研修・求人等に関する情報の収集、インターネットでの情報提供（トータルサポートにつながるナビゲートサイトの開設）、就農に関心を持つ者に対する個別相談（農業法人合同会社説明会、若者向けセミナー、企業への出前相談等）を実施する。

また、農業を活用した若者の自立支援、団塊世代の就農支援等の新たな課題に対応するための手法の開発のための提案公募型による調査事業を実施する。

(2) 体験・研修段階

体験段階

原体験としての小中学生に対する農業体験学習の充実を図ることに加え、農業法人における学生向けのインターンシップ、社会人のための1か月の農業就業体験を実施する。

研修段階

先進経営体における6か月の実践的な職場内研修、フリーター・ニート等若者を対象とした雇用就農促進のための研修、都市部でI・J・Uターン等による就農・就業を希望する者に対する就農準備校や市民農園に出向く研修を実施する。

(3) 参入準備段階

参入希望者の円滑な雇用就農を推進するための無料職業紹介、紹介予定派遣を実施する。

(4) 定着段階

新たに就農した女性や農業分野での起業を志す女性が、起業活動により経営を安定・発展させ、農業・農村に定着できるよう、意欲ある女性の能力を活用した効果的・先進的な起業活動や起業支援活動を公募により発掘し、モデル事業として実施し、その成果を普及する。

3 事業実施主体 民間団体

4 事業実施期間 平成19年度から平成23年度まで

5 補助率 定額、1/3

6 平成19年度概算要求額 641,452(0)千円
【経営局 普及・女性課】